

行政視察報告

総務委員会

●日時／10月23日～25日

●視察地／

(株)シオ関西・砂川市・千歳市

千歳市では、防災学習交流センター「そなえーる」の視察を行った。この施設は、「災害を「学ぶ・体験する・備える」をキーワードに、防災学習の拠点として設置されたもので、いろいろな災害の疑似体験を通して、災害発生時の行動を身をもって学ぶことができる。市民を対象とした防災学習施設の必要性と、内容の充実について参考とすべき点が大いにあった。



総務委員会 行政視察（千歳市）

文教厚生委員会

●日時／10月23日～25日

●視察地／

熊谷市・三鷹市・大府市

熊谷市では、熊谷市スポーツ熱中都市宣言に基づく取り組みについて視察を行った。スポーツと文化に熱中できる場づくりを、行政として実践・推進されていた。大津市では、健康都市おおぶの取り組みについて視察を行った。市庁舎でのロビーコンサート等、文化的分野を絡めた多彩な事業や健康文化部を設け、従来の縦割り行政となりがちな点を見直した組織改編はユニークであり、効果が見込まれると感じた。



文教厚生委員会 行政視察（熊谷市）

市民経済委員会

●日時／10月23日～25日

●視察地／函館市・苫小牧市

函館市では、産学官の連携による地域資源の高付加価値化に向けた取り組みについて視察を行った。産学官の取り組みに対する姿勢や財源の確保に向けた取り組みなど参考になった。苫小牧市では、053（ゼロゴミ）大作戦について視察を行った。小学生から大人までが環境やごみについて学習できる施設となっており、市民への啓発活動を推進できる体制がハード面、ソフト面の両方からなされており、本市でも参考になる事例があると感じた。



市民経済委員会 行政視察（苫小牧市）

■皆さんから出された陳情

- ▽T P P 断固反対に関する緊急要請
- ▽地球社会建設決議に関する陳情書
- ▽オスプレイの配備撤回、低空飛行訓練の中止を求める陳情書
- ▽公契約条例制定にむけての陳情書
- ▽「高校無償化」への所得制限導入に反対し、「教育費無償化」の前進を求める陳情書
- ▽夜勤改善と大幅増員で安全・安心の医療・介護を求める陳情書
- ▽生活保護基準の引き下げに反対し要保護者の生存権擁護を求める陳情書
- ▽保育制度の解体を許さず、保育の公的保障の拡充を求める陳情書
- ▽電気設備工事の分離発注の継続を求める陳情書
- ▽広島地方裁判所への行政訴訟にあたって

欧州都市 行政視察報告

欧州都市行政調査研究

高橋 たかはし

典弘 のりひろ

乗越 のりこし

耕司 こうじ

期間：10月2日から10日まで9日間



最初の訪問国フランスでは、財団法人自治体国際化協会パリ事務所事務所長の黒瀬敏文氏から、ヨーロッパは地方分権が進んでおり州は地域計画・国土開発・高校の施設管理等、県は道路基盤整備・福祉・中学校の施設管理等、地方自治体は都市計画・廃棄物収集・小学校の施設管理等と権限移譲がされている。議会の仕組みは議院内閣制度で選挙は比例代表制で行われていることなど、ヨーロッパの

政治・行政・社会の仕組みを学びました。

また、ノジャン・ジェル・マルス市議会では、議会制度について研究しました。コミューン（市町村）議会と執行機関は議長と首長を併用しており、助役も議員の中から互選されている。議会の権限は、①予算審議②税率の決定③地方債の決定等である。選挙で選ばれた第一党が過半数以上の議席をもっており任期も6年あるため、マニフェスト選挙となり政策が実現できなければ政権交代も頻繁になり、中長期的な計画は訴えづらいと思われました。



次に、デンマークの首都コペンハーゲンで文化遺産保護研修をしました。中世の面影を残す建造物が残存しており、観光保護とバリアフリーが配慮されていました。成長率は低いものの観光客増加で経済・文化面で新たな発展を目指していると感じました。

また、ネストヴェエ市議会では、高齢者福祉について研修しました。福祉・医療は受益者負担の制度は無く、全て消費税を含む税金で賄っており、医療費が増加し財政的に厳しい状況にある。また、医師や医療機関はじぶんでは選択できず、介護予防・予防医療の考えも薄い。日本の様なきめ細やかな制度ではなく持続可能性に疑問を持ちました。

また、エネルギー&水科学センターでは、環境教育と処理システムについて研修しました。環境に根差した持続可能な思考とライフスタイルを身につけられる施設が整備しており、教育に関する体験と課外授業を体験し先進的環境教育施設の必要性を強く感じました。